

PET SHELTER
Administrator Association
CHIGASAKI



「官民連携による避難所運営の質の向上強化事業」
内閣府防災 採択事業

2025年「ペット避難所管理リーダー」
育成テキスト

主催 テキスト作成 市民団体マザーアース茅ヶ崎

協力 茅ヶ崎市防災対策課/保健所

ペットの同行避難はなぜ難しい？



進まない!!

問題山積

これだけの問題点を乗り越える
道筋が見えない

「動物より人間」という意見
人と動物を明確に分けるメリット

指定避難所に動物はダメ
ペット防災訓練が出来ない

場所の確保
人の避難所だって足りない

人とペットが共存する避難所運営の実現に向けてのチャレンジ

茅ヶ崎市には「犬 約15,000頭が 登録」「猫 約13,000匹と 推定」

猫の登録はされていませんが、犬の約90%が猫に相当するため

犬と猫合わせて 約 28,000匹 が飼われていると考えられます

過去の災害事例からも、人間の避難所開設・運営訓練においても受け入れ時の際は混乱が見られ受け入れ体制が出来ていないままペット同行者が来てしまうと、より混乱する事が想像できます。特に「ペット同行者への対応策が組織として構築がない現状では、飼い主が責任を持って自主運営とされていますが、避難場所を見たこともない・運営の流れも知らない飼い主達がスムーズな受け入れと運営をする事は難しく、多くの不安・不満の問題が起こると考えられます。そのような問題は人間の一般避難所環境にも大きく影響すると思われ、ペット避難所の開設・運営のルールと方法を熟知したチームがいることは「避難所全体の信頼と運営そして環境に大きなメリット」になると考えられます。災害時のペット問題は飼育管理さえ正しく為されれば解決でき、災害時であってもペットは多くの人にとって「コンパニオンアニマルとして人々の心を癒す事」が証明されています。ペット同伴の避難者が居づらく出ていく事のないよう、他の避難者がアレルギーなどで体調を崩すことがないように「明確な線引きと学びを共有したペット避難所管理リーダー」をこのテキストを基に育成し「飼育管理の徹底で誰1人取り残さない避難所」運営を目標とします。

ペット避難所管理リーダー育成 「資格取得」の流れ

3級

- 人の避難所入所訓練もしくはペット避難所入所訓練の体験
- 保健所職員の「避難所でのペット受け入れ」ガイドラインの受講

2級

- ペット避難所管理リーダーテキストに沿い、受け入れ時の考え方・手順・必要書類など「対応基準設定を学びリーダーは共通認識を持ち」対応することを学ぶ
- Gワークで各地域の特性をテキストに反映し、皆で地域独自のテキストを作成（地理的・物理的なテキスト内の名称変更など）

1級

- ペットのケガの応急対応 ⇒ 病院との連帯確認/他機関との連帯を学ぶ
- 出来れば地域獣医師を招き、災害発生時のペット避難所受け入れに必要な「ペット管理リーダーの対応範囲」を明確にして学ぶ（獣医師が見つからなければテキストには1級内容も提供されている）

官民連帯による避難所運営の質の向上事業(内閣府防災) 「ペット避難所管理リーダー」2級講座

1部 「ペット避難所管理リーダー」とは

- : Gワーク 発災時の状況と情報から得る行動/決断
- : 「ペット同行避難」の流れと「PSAの対応内容」
- : 地域住民目線から「新たな可能性」をさぐる

休憩

2部 災害時のためのフード等の備え方

- : 避難所での犬と猫に起こりやすい体調不良
- : 命をつなぐ水分補給のポイント など

「ペット避難所管理リーダー」

2級ステップアップ講座

本日の講義は「ペット避難所管理リーダー」
(PSA)の 役割を**明確**にして、人とペットの
同行避難者が **不安や不満** を持つことのない
「心地よいと感じる避難所であるために」
PSA全員が避難所運営に「**共通認識**をもち
チーム」となるための **学びと提案の場** になる
ことを**目標**としています

ペット避難所管理リーダー(PSA) なぜ必要か？

- ペットの後ろには・・・人の命もあります
- 指定された場所の中で人とペットが安心安全でいられるには「共通認識と知識」を持ち運営管理出来るリーダーが必要



災害を乗り越える避難所の受け入れ時の混乱を避け、生活環境状態を上げるのがPSAです



発災時の**必須**対応

- 災害**内容**の把握

規模(M/震度) / 津波予想

- **行動**決定

状況半断 / 平時の知識を基に

- 避難**方法**

避難経路 の危険度を想像する

- 避難所**開設** / 受け入れは

いつ・誰が・何をする



Gワーク 1 発災の**状態/情報**から➡ 決断

2025年7月〇日 午前11:11 相模湾震源 **M7** 震度**6** 地震発生 **津波**警報発令

東海岸6丁目在住の吉野エミさん(42)は 築15年戸建て2階のテラスで洗濯干し。
ご主人は東京へ出社、息子(13)は一中、娘(10)は東小に登校。
自宅と避難所である学校も津波警戒区域内に入る。

発災時、家には愛犬ゴールデン (2)とエミさんだけ、2階のテラスは揺れが酷くしゃがみ
こんだまま動けない・・・ペットは1階、階下のスマホからはけたたましい地震速報・・・揺れ
が収まったところで階下へ。リビングは棚から物が落ちキッチンに食器が散乱・・・ペットを
探すと部屋の隅にうずくまっている、頭に血が・・・足下に気をつけ近づくとおびえきって
頭の血をエプロンでそっと拭くと既に出血は止まっている、大丈夫だ・・・家本体はどこも崩
れてはいないようだ

その時スマホから津波警戒情報が・・・第1波30分後1,8M・・・直ぐにペットをケージに入れ
玄関に行き靴を履きそのまま家に入りテレビを付ける、情報を聞きながら以前から準備して
いた人とペットの避難リュックを出すかペットを連れて一人で持てる自信がない・・・どうしよう

今、地震発生から17分経過・・・迷う、津波をやり過ごすか今避難所に行くか・・・いつもの道
なら周りに危険物(ブロック塀や自動販売機など)はないペットをリードで連れて行けば10分
くらい・・・迷う・・・今の時間は子ども達は学校にいる・・・避難所の受け入れ準備は出来てい
るのだろうか？ 多くの避難者が入る余地はあるのか？ ましてペットを連れた避難者まで？
ペットを残し私だけ避難所へ行くべきか？ 家に残したペットにリスクはないのか？どうしよ
う・・・結果 エミさんは**在宅を選択後**、直ぐにペットとゲージ・防災リュック・医療品・食糧・
水・ラジオ・電源・明かり(ランタン・懐中電灯)・ペット関連用品などを2階に上げて・・・津波を
やり過ごす準備をした

Gワーク1 事例から何がみえる？

(この事例のなかには平時から留意すべき発災時の必須対応のヒントが含まれています)

Q1 避難の選択…エミさんはなぜ？

各人で以下2項目を考え**2分** ⇒ G内で**各人発表2分** ⇒ G内**見解の纏め2分** ⇒ 代表発表**2分**

Q1 エミさんが在宅を選択した理由を考え、書き込んでください（幾つでもOK）

Q2 貴方ならどのような選択をしますか？ その理由も書き込んでください

A1

:

:

A2

:

:

選択に正解不正解はありませんが、平時から災害を想定し考え準備する事で決断を迷わず「後悔」を減らし
災害を乗り越える力「**レジリエンス**」を高める事になります

発災時の選択が避難所に行く！なら・・・知っておこう

避難所は いつ・誰が・どうやって？



避難所とは？（家を失った人や自宅生活が困難な人で自宅に戻れず一定期間滞在し避難生活をおくる場所）

（開設震度5弱茅ヶ崎市）

いつ入れるの？

発災⇒ 配備職員/地域自主防災組織/学校職員
の中で現場に早く着いた者が開錠

どうやって？（地域の防災力が試される）

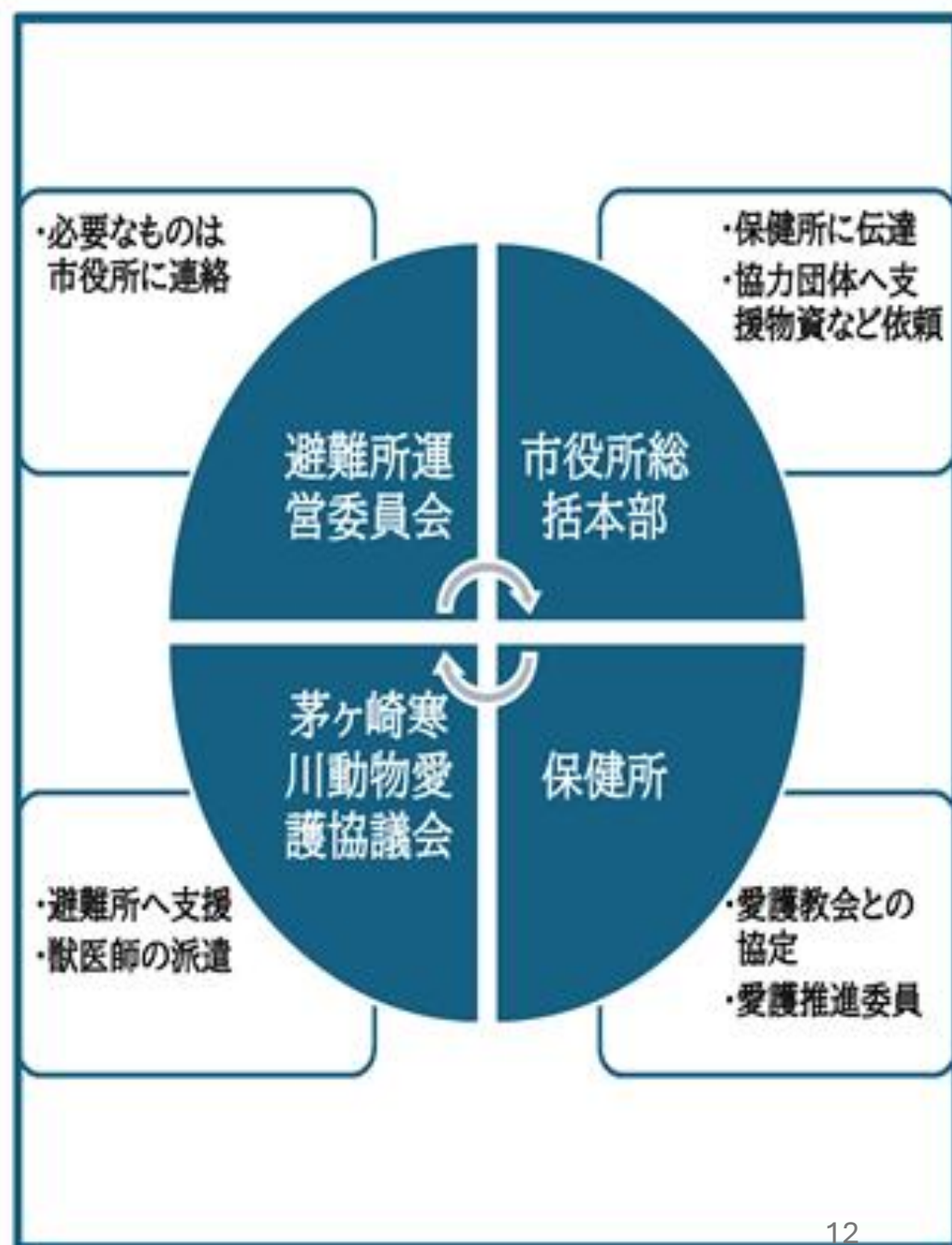
上記の方たちが平時の訓練手順に従い設営に入る



ここからがPSAのお仕事に

災害時のペット避難/救助の組織図

〈避難所〉



P避難所入所受付手続きの流れ

① ペット防災手帳所持

- ペット防災手帳は入所**手続き**の**短縮**になります
- 普段からビニールケースに入れ
ペットケージに**入れておいて**ください
- 海岸地区で配布する手帳を**推奨**いたします

② ペット防災手帳**未所持** 個別記入表に**記入**(猫/小動物用有)

例) 個別記入票										別添①
(犬用) 整理番号				受入日				退出日		
飼い主持ち込み			保護		傷病		その他			
氏名				連絡先						
住所										
呼び名				鑑札番号				注射履歴番号		
種類				性別		オス		メス		避妊・去勢済
体格		大 中 小 (体重)		毛色				年令		
予防注射歴				首輪		有(色)) 無		
病歴										
性格 特徴		マイクロチップ番号()								

P防災手帳/個別記入票 で  第**1次**受付へ



第1次受付

同行ペットの**現状態報告**(ケガ/病気)

① 体温検査

② 現在のペットの怪我/体調不良の申告

※体調の悪い子や怪我の状態が緊急を要する状態の子は預かれない

③ ペットの既往歴/ 噛み癖/泣き癖などの申告

※緊急時は混乱を防ぐためペット防災手帳を持っていない人の窓口を別に

※スペースの割り当てに必要情報

④ 体調や怪我の状況を把握し管理リーダーが獣医師へ繋げる

(避難所に獣医はいない)

⑤ 飼い主の被害状況確認 (我慢しても避難所しかない場合)

*「個別記入票別添①記入」と「第一次受付内容」確認を**徹底**する

管理リーダーとなる皆様には、平時に「ペット防災手帳」が海岸
地区では配布される事の周知活動をお願いします



第1次受付 ペット入所許可-管理番号

第1次受付

同行ペットの**現状態報告**(ケガ/病気)

☐ ① 体温検査 度

☐ ② 現在のペットの怪我 / 体調不良の申告

※体調の悪い子や怪我の状態が緊急を要する状態の子は預かれない

☐ ケガをしている 軽・中症/部位()
重症/部位 ()

☐ 体調が悪い 高齡/その他 症状()
獣医師に連絡 未 / 済
獣医師に連絡 未 / 済

☐ ③ ペットの既往歴 / 噛み癖 / 泣き癖などの申告

噛み癖 ある / なし 泣き癖 ある / なし
既往症 ある / なし ある()
その他の癖 ()

☐ ④ 飼い主の被害状況確認 (我慢しても避難所しかない場合)

ペット名

入所番号

番

第2次受付

ペット入所許可-管理番号

別添③

例) 個体識別票

番号：

呼び名		氏名	
種類		性別	
毛色		年令	
病歴			写真
性格 特徴	マイクロチップ番号：_____ 鑑札番号：_____ ※犬のみ		

提出書類情報が管理の要

第1次受付 の 情報をもとに



第2次受付 入所許可-管理番号を発行



* スペースの確定とケージの貸し出し(リード入所)



全てのケージには番号/ビニールバックには情報



異なるリーダーでも情報確認で同対応が可能に

* 人もペットもスペース配分を行うための 線引きを明確に!!

： 人の避難所受け入れで問題になるのが・・・

「誰をどこに」です

なぜ、テントでなくブルーシートなのか？

： ペットの場合それほどではなくても、徐々にその他の
問題が出てくることも考えられます・・・

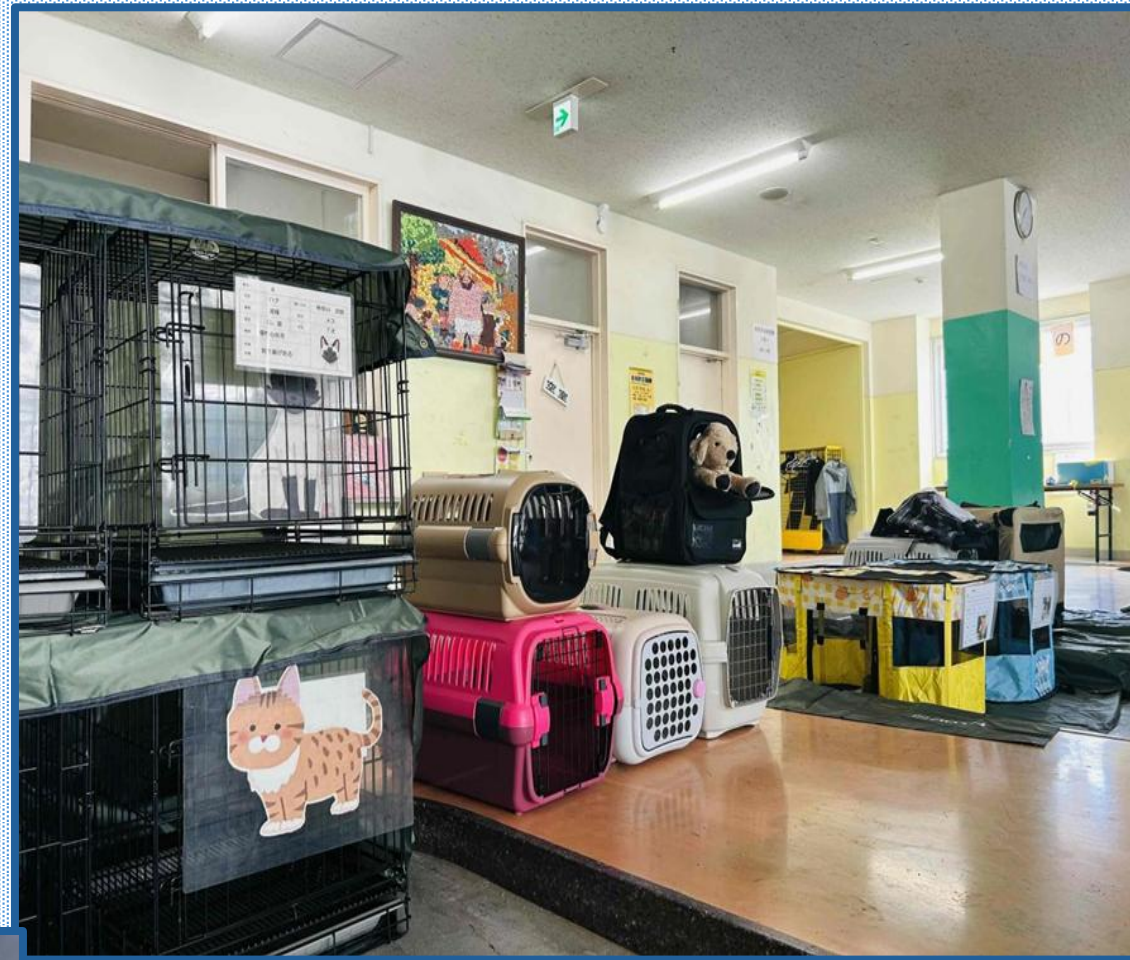


明確な線引きを作成し全員で共有/実施

して行くのが「PSA」の重要な役目です

(昨年のPSA 3級の様子)

- 並べられているのは、ほぼ中型犬のクレートとキャリーです
- 靴箱は一段高くなっており廊下との境までが使用可能、クレートを横並びにし出入口を外に向けるとかなり置ける
- 下のコンクリート部分をどう使うか
- 下記写真の右奥が本部予定



現状ある スペースをどのように住み分けしますか？



体育館への導線から外れた入り口
水場が3箇所



左方向の応接室に対策本部設置



体育館への導線側入り口



両サイドの壁側に半面の靴箱/3台の傘立て/左奥に2F階段と出入口



ペットスペース U字型の靴箱3台
奥は廊下で左方向に校長室職員室



傘立てを廊下左奥に出し校長室(対策本部)仕切ペットスペースを独立

スペース振り分け基準は？

振り分けの基準が対応する人により異なることが無いように「**共通基準**」を設けます



- ： **種類** （犬・猫・ウサギ・小鳥・エキゾチックアニマルなど）
 - ： **大きさ**（体重など）
 - ： **癖** （吠える・咬む・怯える・威嚇するなど）
 - ： **特性** （明るさに敏感・音に敏感など）
 - ： **自分を動物とっていない**（他の犬や動物を怖がる） など
- 皆さんの**ご意見**を基準作成に反映します

Gワーク2 スペースの振り分け

各Gで優先事項を考え**3分** ⇒ Gの**見解**の纏め**5分** ⇒ 代表者発表**3分**

Q2 現状はここしかない！ では・・・どんな基準で
何を**優先事項**として**レイアウト**しますか？

： 出入口はどこをメインに？（人とペットの導線は別に）

： スペース振り分けの基準は（種類・癖・大きさ）？

その他・・・

その他、振り分け**基準**と**場所**を縛りのある中で
何を優先するか・・・皆で選択することが重要です
「平時に考え**共通認識**を持てれば行動に迷いが無い」

P 避難所としての機能を満たす
優先順位（入所受付の設営）

A (人との導線/出入口/水場/し尿置き場など)

1:

2:

3:

4:

レイアウトの振り分け基準を
何にするか？（ケージの設置）

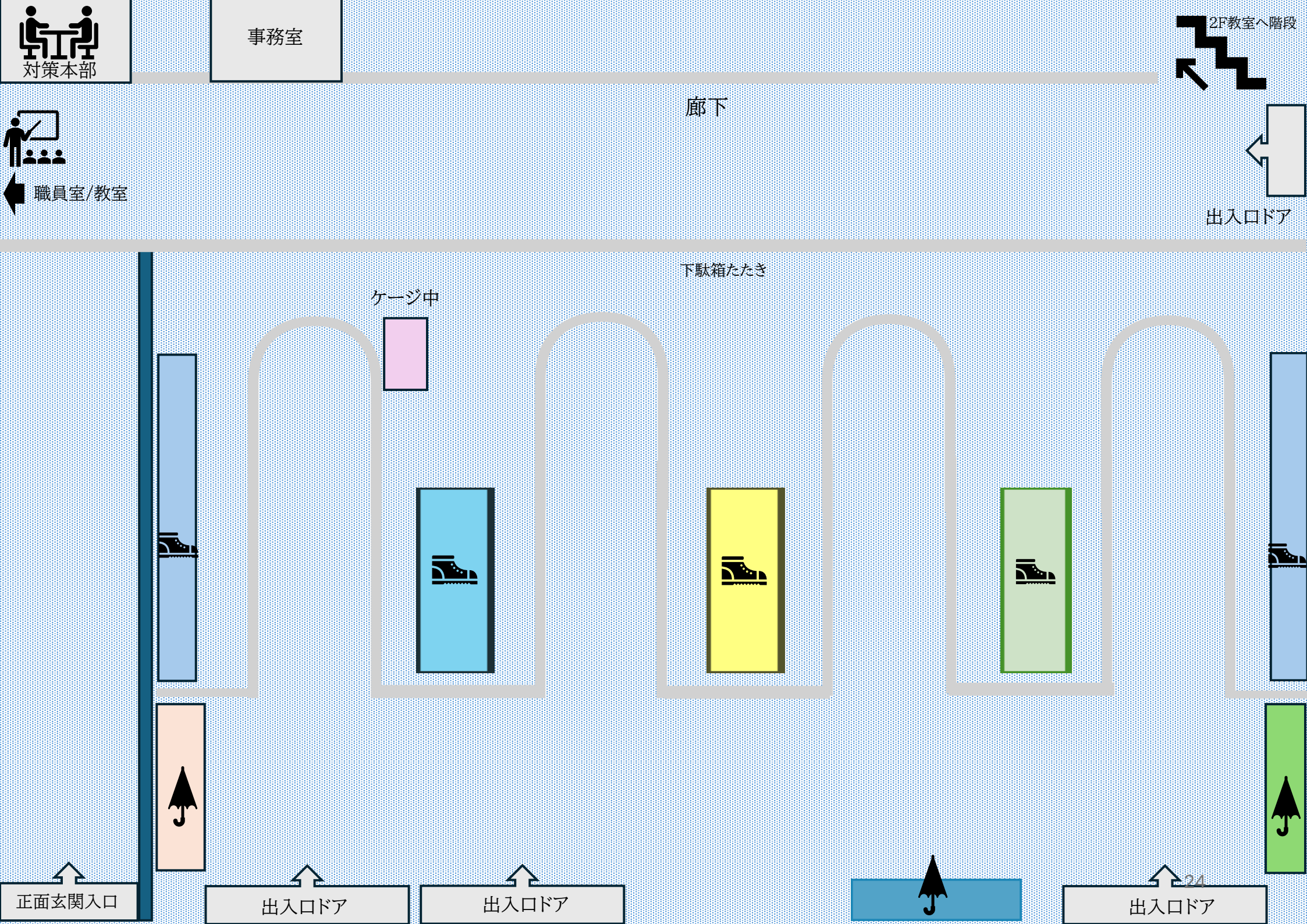
A (種類別/体重別など)

1:

2:

3:

4:




Gワーク3 スペースが足りない

- : 校内で使えそうな他の場所を考えてみよう
- : 東小・一中の現ペットの場所は★マーク/❤マークは熱望すれば可能性あるかもしれない場所



Q3 ❤が付いている3か所のうちいちばん設置がしやすいと考えられる場所はどこでしょう？
その理由は？ (P避難所の在り方の基本を理解しているか)

各人1分で考えGで発表⇒ Gの見解の纏め3分 ⇒ 代表者発表2分



地域の学校名



地域の指定避難所内で
使用可能な場所を考えよう



私が考える・・・P避難所に
いちばん追加したい場所

A

:

:

理由は？

:

:

P避難所として大切な事は
为什么呢？

A 大切な事柄と理由

:

:

:

ペットと一緒の避難

皆さんのレポートの中からヒントをください

* 同伴避難 何か考えられるはず…



* 車中泊/テント泊

多くの被災地で事例が…



1つの提案・・・身近なゴルフ場がある

益城町の避難所ではトラブルを防ぐため、
ボランティアが避難所の裏に飼い主がペットと
ともに過ごせるテントを設営

写真提供：ピースウィンズ・ジャパン（番組より）



ペットを愛する私達が唯一恵まれているのは、
震災後の同時多発延焼火災から身を守る南側最後の
広大な「みどりの砦」の存在



「ペット避難所管理リーダー」2級講座 終了

今回のポイントは3点

- ： Gワーク1 災害時に自分で決断できる知識と勇気が家族を守り地域の防災力も上げるという観点を持ち
- ： Gワーク2/3 「人とペットが共存する避難所管理と運営」に必要な基礎的な知識と方針を共有したことで
- ： ペット避難所管理リーダーとして「自身で考え対応する力」を持つことになります

次回1級講義は各地域の獣医師と準備してください。

本日の参加者にPSAAの認定書をお渡しできて
チームとなる事を心より楽しみにしています…

PSAの必要性を感じたら

「ペット避難所管理リーダー」の存在は
避難所の質の向上につながることを
地域住民に周知し同志を集める

行政/自主防災会に協力要請
PSAAのテキスト勉強会を開催
マザーアース茅ヶ崎が勉強会補佐

地域の避難所開設訓練の一環で
「ペット避難所管理リーダー」1期生が
ペット避難所開設・運営 訓練を実施



大切な家族のために知っておきたい
ワンポイント講座
ペット栄養管理士 新倉みさ



もしもの時に命を救う

食事と栄養



被災地 / 避難場所でのペットたちの様子



2025年に実施されたペット避難訓練より

いつもと違う雰囲気
いろいろな動物が一緒にいる状況



- ◆食事ができない
- ◆水を飲めない
- ◆ストレスによる体調不良

命を守る食事とは？

◆高い栄養価のフードやオヤツなど

◆安心して飲めるお水など



高い栄養価のフードやオヤツとは？

ストレスや体調不良で食欲がない



高いカロリーのフードの準備



カロリーは体を動かすエネルギーの多さを表します。
同じ量でも、高カロリーのフードの方がより多くのエネルギー源となり、
体を動かす元気に繋がります

※療法食を食べている子は、避難時なるべく療法食を続けてあげてください。

フードやおヤツの選び方

◆フード

パッケージに書かれている100gあたりのカロリーを見て
よりカロリーの高いフードを選びましょう
100gあたり350カロリー以上だと高いカロリーのフードと言えます
嗜好性の高いウェットフードも準備しておきましょう

◆おヤツ

クッキーやボーロなどがカロリー高いものが多そうです。
準備する商品は必ず、
・チャックなどで開封してもしっかりと閉められるもの
・開封した“後”に常温で長期保存できるもの
を選びましょう

避難用フードやオヤツの準備の注意点



避難用に準備しているフードが賞味期限切れとならないように
「買う→避難用に備える→食べさせる」ようにしてくださいね。

命を守る安心して飲めるお水の準備

◆お水は生命維持に最も大切です



お水は全体重の60%を占めているため、少しの脱水が命に関わります。多少の空腹は乗り越えられても、脱水は命に直結するということを絶対に忘れないでください。

お水の準備の注意点



- ◆飲み慣れないお水は飲まないこともあります。
避難用に準備したお水は 必ず飲んだことのある種類のお水にしてください
- ◆お水だけで飲まないことの多い子には、香りをつけてあげると効果的です。
ヤギミルクのパウダーなどお水に香りをつけてあげるものも一緒に
準備しておくておく安心です。

強制給餌の注意点

自分で飲んだり食べなくなってしまった子には、強制給餌をすることもあります。
間違った方法の強制給餌は誤嚥などを起こす可能性があります。
必ず正しい方法で行いましょう。

- ◆頭は上にする
- ◆シリンジを入れる位置は口の後ろの方
- ◆口の後ろから前に向かって流し込む

★“絶対に”前から後ろに流し込まず、
必ず自分で飲み込ませてください。



持ち物リスト

- ☐ ドライフード（1週間程度）
- ☐ ウェットフード（3食分程度）
- ☐ 飲んだことなるお水
- ☐ お水に味をつけるパウダーなど
- ☐ 高カロリーなオヤツ
- ☐ シリンジ
- ☐ トイレシート

強制給餌の際にお口から溢れて体を汚さないために使ってください。

大切な命を守るために

被災時、動物たちは何が起きているのかわからず、大きな不安でいっぱいになります。

慌てふためく人の様子、見知らぬ動物たちとの共同生活、続く余震や浸水など・・・その全てが恐怖でしかありません。

そんなペットたちの体と心を守ることができるのは家族しかいません。一緒に暮らそうとお迎えした大切な命。

私たちにたくさんの幸せをもたらしてくれた愛おしい世界に1つの命。

その命を守ってあげられるために、

日頃からの準備をして、

どんな時も愛情を

注ぎ続けてあげてくださいね。



新倉みさプロフィール

◆ペット栄養管理士 / ペットフード安全管理士 / 愛玩動物飼養管理士

＜活動実績＞

「愛犬のための栄養教室」主宰（東京・神奈川・大阪）
湘南鎌倉クリスタルの愛犬のための食事のレシピ作成
葉山ホテル音羽ノ森「愛犬のためのお食事」監修
手作りご飯レシピの出版
ペットオーライ食事相談員
犬の栄養に関するメディアでの記事掲載多数



災害時における ペットの救急対応と応急手当

= 災害時に、命の危機にありそうなペットをみつけたら =

- 成田直樹, 獣医師, 動物麻酔基礎認定医
シーサイドアニマルクリニック
(神奈川県茅ヶ崎市)



本日の内容



災害発生現場でのペットのトリアージ

命の危機にあるペットの心肺蘇生法

災害に伴うペットの応急手当

災害時における 動物救護活動に関する協定書

茅ヶ崎寒川獣医師会と茅ヶ崎市、寒川町それぞれと協定を締結（H25）

動物救護活動をはじめとした「**応援活動**」を行う（各会員病院にて）

救護センターが設置されるまでの救急対応

茅ヶ崎寒川獣医師会所属の動物病院 11件／32件

ペット避難所管理リーダーには
病院に来るまでのトリアージ・応急手当・心肺蘇生をできる範囲で
やっていただきたい

「ペット避難所管理リーダー」

育成テキスト完成 報告会

2025年12月13日(土)

- * 茅ヶ崎市防災対策課 茅ヶ崎市の避難所開設 / 運営について
- * えひめイヌネコの会 レジェンド・・・愛媛県での取り組み
- * わんだフルフェス実行委員会 東大和市で始まる新チャレンジ
- * 「ペット避難所管理リーダー」とは マザーアース茅ヶ崎

PET SHELTER
Administrator Association
CHIGASAKI



2026年 受講・開催希望について

海岸地区 2月21日(土) 2級講義 海岸コミュニティーセンター 午前10時～
「P避難所管理リーダー育成講座」開設ご希望の方はマザーアース茅ヶ崎担当者へ
受講・開催とも 山田 090-3236-6285

私たちはあらゆる繋がりを信頼で結び
災害と向き合いその準備をしていきます

テキスト作成 市民団体マザーアース茅ヶ崎

協力 茅ヶ崎市防災対策課/保健所